

チェコの犯罪・交通事故情勢（2019年）

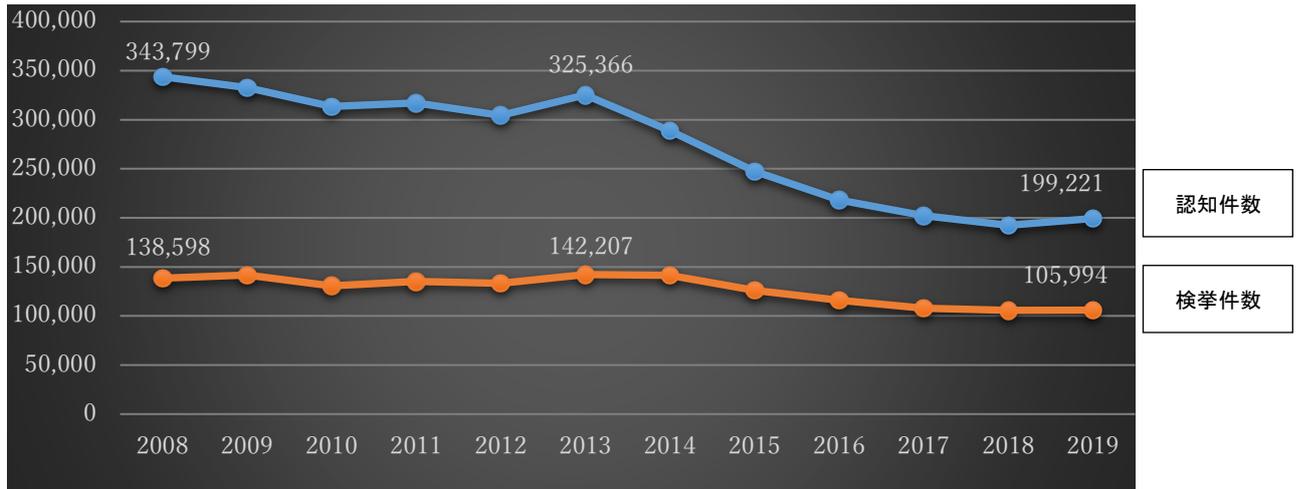
【犯罪発生状況】

○ 2019年中の犯罪認知件数

19万9,221件（前年比+6,816件）減少傾向から微増

○ 2019年中の犯罪検挙件数

10万5,994件（前年比+284件）検挙率53.2%



○ 罪種別認知件数と人口当たりの日本との比較（2018年）

犯罪認知件数：19万9,221件（約2.8倍）

殺人：116件（約1.5倍）

窃盗：9万8,670件（約2倍）

侵入窃盗：2万1,151件（約4倍）

○ 地域別の犯罪認知状況

プラハ市内：49,863件（前年比+2,262件）（約4分の1がプラハ市内で発生）

※近年、減少傾向にあったものの、昨年は殆どの地域で微増

【交通事故発生状況】

○ 2019年中の交通事故発生状況

交通事故発生件数：10万7,572件（前年比+2,808件）

死者数：547人（前年比-18人）

※日本の2019年中の交通事故死者数：3,215人（前年比-319人、-9%）

人口10万人当たり：日本（2.54人）、チェコ（5.14人）

○ 交通事故死者数の内訳

運転手：222人、助手席：82人、歩行者93人、オートバイ：70人、自転車：36人

○ 飲酒運転による交通事故

2019年中：4,627件（前年比+101件）死者数：53人

※日本における2018年中の飲酒の絡む交通事故による死者数：198人